

世界の主な地震

令和3年(2021年)9月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

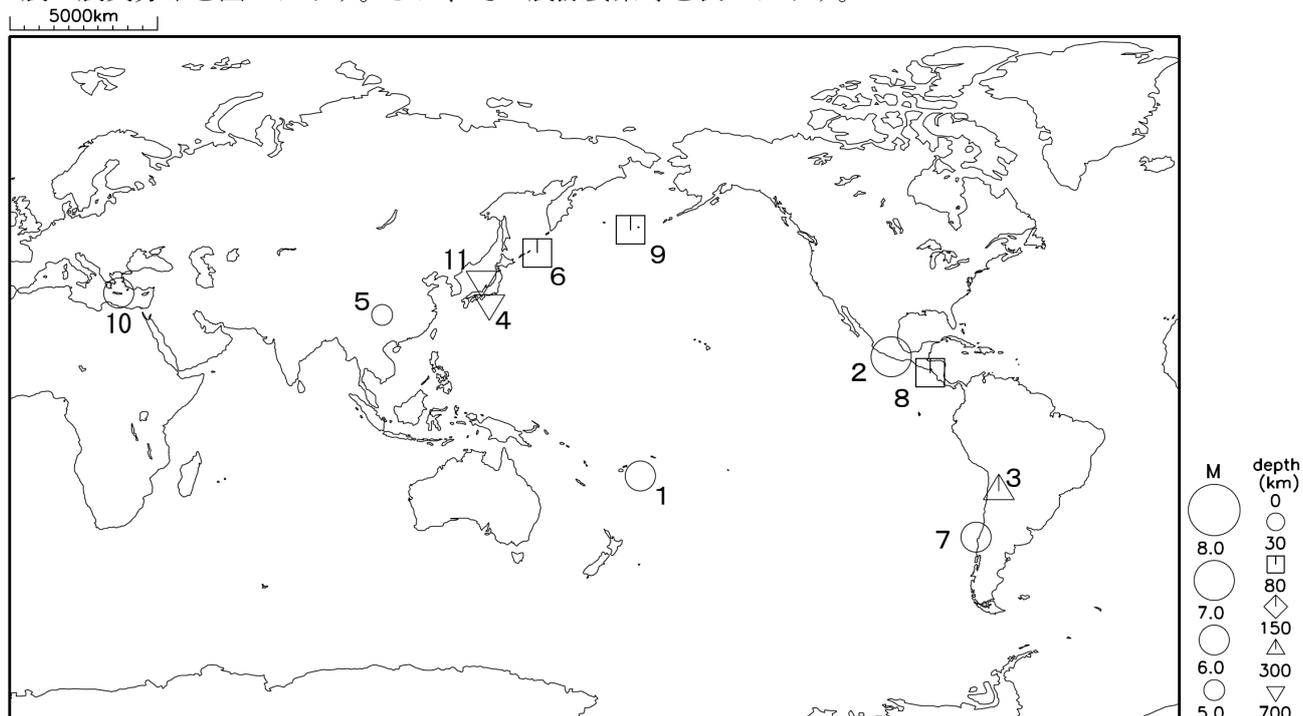


図1 令和3年(2021年)9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和3年(2021年)9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ(km) | mb | Mj | Mw | 震央地名 | 備考 (被害状況など) | 北 西 | 遠 地 |
|----|-----------|------------|-------------|--------|----|-----|-------|--------------------|-----------------------------------|--------|--------|
| 1 | 07日18時49分 | S19° 24.9′ | W176° 04.1′ | 10 | | | 6.0 | フィジー諸島 | | | |
| 2 | 08日10時47分 | N16° 58.3′ | W 99° 44.5′ | 20 | | | (7.0) | メキシコ、ゲレロ州沿岸 | 死者1人 津波観測0.48m (メキシコ、アカプルコ) | | ○ |
| 3 | 13日14時18分 | S23° 53.3′ | W 67° 00.9′ | 193 | | | 6.2 | チリ-アルゼンチン国境 | | | |
| 4 | 14日07時46分 | N32° 27.6′ | E137° 59.7′ | 385 | | 6.0 | (5.8) | 東海道南方沖 | | | |
| 5 | 16日05時33分 | N29° 11.6′ | E105° 22.4′ | 7 | | | 5.4 | 中国、四川省 | 死者3人など | | |
| 6 | 21日05時25分 | N45° 40.2′ | E152° 33.6′ | 37* | | 6.6 | (6.2) | 千島列島 | | ○ | |
| 7 | 21日22時14分 | S36° 46.6′ | W 73° 55.9′ | 19 | | | 6.4 | チリ中部沿岸 | | | |
| 8 | 22日18時57分 | N12° 09.5′ | W 87° 51.2′ | 31 | | | 6.5 | ニカラグア沿岸 | | | |
| 9 | 24日20時52分 | N51° 11.7′ | W179° 01.7′ | 40 | | | 6.1 | アリューシャン列島アンドリアノフ諸島 | | | |
| 10 | 27日15時17分 | N35° 15.1′ | E 25° 15.5′ | 9 | | | 6.0 | ギリシア、クレタ | | | |
| 11 | 29日17時37分 | N38° 47.8′ | E135° 39.0′ | 394 | | 6.1 | (6.2) | 日本海中部 | | | |

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2021年10月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>)参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による。

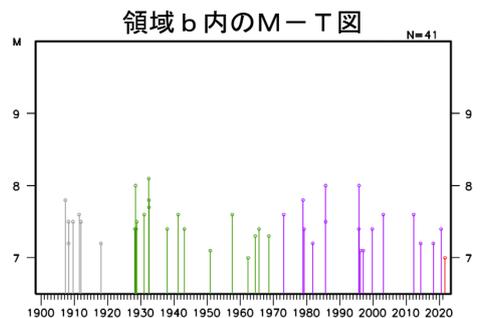
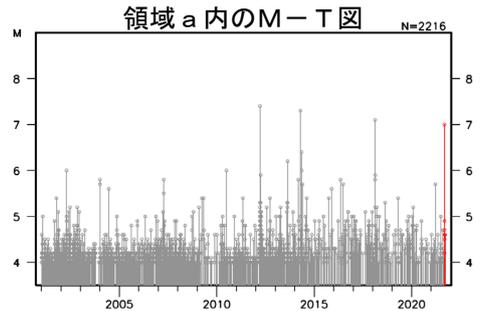
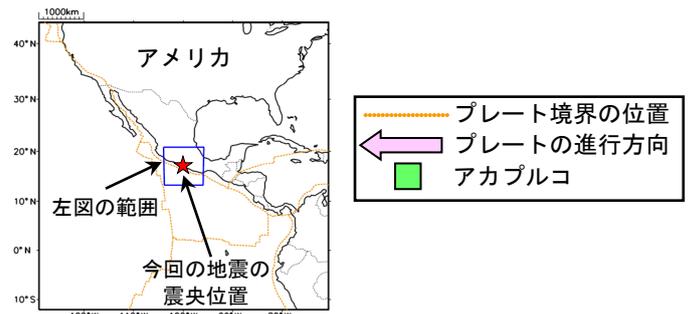
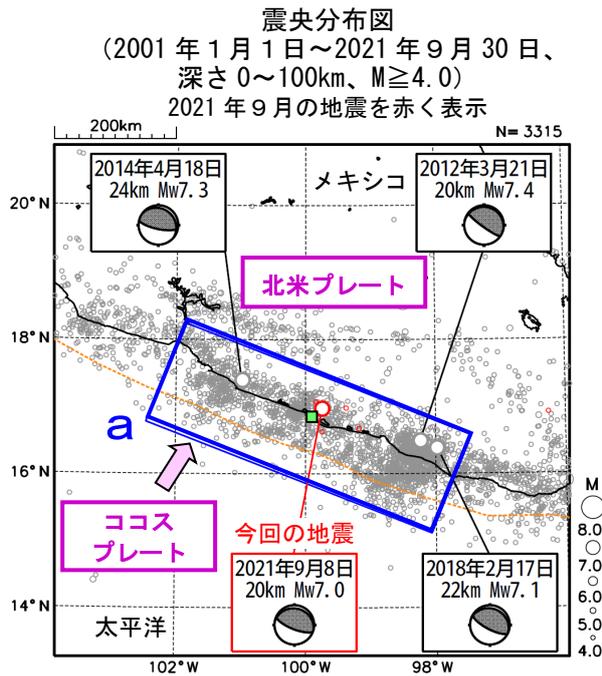
9月8日 メキシコ、ゲレロ州沿岸の地震

情報発表に用いた震央地名は「メキシコ、ゲレロ州」である。

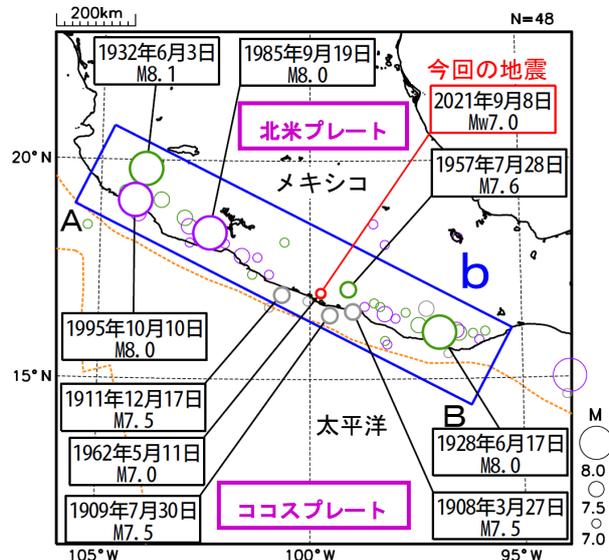
2021年9月8日10時47分（日本時間、以下同じ）にメキシコ、ゲレロ州沿岸の深さ20kmでMw7.0の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁によるCMT解）が北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ココスプレートと北米プレートの境界で発生した。気象庁は、この地震に対して、同日11時12分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、メキシコのアカプルコで0.48mの津波を観測した。また、この地震により死者1人などの被害が生じた（国連人道問題調整事務所（OCHA）による（2021年9月8日現在））。

2001年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、その内、M7.0以上の地震が今回の地震も含めて4回発生している。

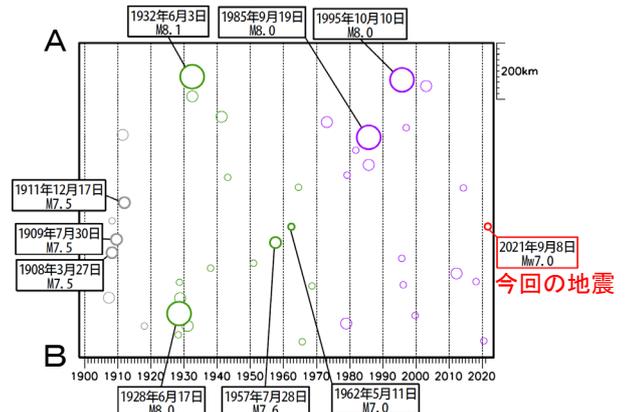
1904年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域b）ではM7.0以上の地震が時々発生している。1985年9月19日には、M8.0の地震が発生し、死者約9500人などの被害が生じた（米国地質調査所（USGS）による）ほか、震央から約400km離れたメキシコシティでも長周期地震動により多くの建物が倒壊・損傷するなどの被害が生じた。



震央分布図
(1904年1月1日~2021年9月30日、深さ0~100km、M \geq 7.0)
震源の色について、灰:1920年まで、緑:1970年まで、
紫:1971年以降、赤:2021年9月で表示



領域b内の時空間分布図 (A-B投影)



※本資料中、今回の地震、及び図中の吹き出しの付いた地震の発震機構とMwは気象庁による。その他の震源要素について、2000年以前の地震は国際地震センター（ISCGEM）、2001年以降の地震は米国地質調査所（USGS）による（2021年10月1日現在）。津波の観測値は、米国海洋大気庁（NOAA）による（2021年10月1日現在）。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。

* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics*